



# Kenya Students' Educational Scholarship (KESTES)

## 2019 年度年次報告書

- *KESTES Annual Report 2019* -





KESTES ケニア  
会長 淡路 侑太

## ご挨拶

**夢ある子供たちの未来をつなぎ、日本とケニアの心をつなぐ。**

平素より KESTES(Kenya Students' Educational Scholarship)をご支援頂き誠にありがとうございます。

皆様の温かいご支援とご協力により、2019 年度も継続して 7 名の奨学生の支援を行うことができました。日頃のご高配に、改めて御礼申し上げます。

2019 年 12 月をもちまして会長を引き継ぎます淡路侑太（あわじゆうた）と申します。夢ある子供の未来を教育でつなぎ、日本とケニアの心をつなぐ KESTES の活動に誇りと使命感を持って取り組んでいきたいと思っております。

何より KESTES が 35 年を超える長い期間続けていくことができたのも、支えてくれる皆様がいらしたからだと思っております。何卒今後も、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

KESTES 会長 淡路 侑太（2019 年度 1 次隊）

## 目次

01.	ご挨拶	・・・	1
02.	KESTES とは	・・・	2
03.	奨学生支援～JICA 海外協力隊ならではの支援を目指して～	・・・	3
04.	2019 年度奨学生紹介	・・・	4
05.	活動実績	・・・	6
06.	活動実績（日本窓口）	・・・	8
07.	運営体制	・・・	9
08.	収支報告（2019 年度）	・・・	10
09.	ご支援いただいた皆様	・・・	11
10.	KESTES へのご支援のお願い	・・・	12

# KESTES とは

## Kenya Students' Educational Scholarship

「才能があるのに、がんばっているのに、お金がなくて学校へ行けない。」

そんな子供達を支援するための、青年海外協力隊在ケニア隊員有志による奨学金制度です。経済的な理由で学業の継続が困難な状況にある優秀なケニア人生徒に対し、セカンダリースクール(高校)就学のための学費を支援しています。

### 組織目標

ケニアでは成績人格共に優秀であり、次世代においてケニアの貴重な人材となる可能性を秘めた若者が、セカンダリースクールに通うための学費の支払いができないゆえに学業を途中で放棄するという状況が数多くみられます。そのような生徒達を組織的・継続的に支援するために KESTES は以下のことを目的として活動しています。

**「教育を通して生徒一人ひとりが夢を実現することを支え、ケニア社会のより良い発展に貢献する」**

そのために以下のことに取り組んでいます。



#### 就学支援

家庭の事情により教育の機会に恵まれない子供のセカンダリースクール就学を支援し、子供の夢や自己実現を支える



#### 人材育成

定期的な学校及び家庭訪問を通し、学習指導や生活面のサポートを行い、よりよい社会を作っていける優秀な人材の創出に寄与する



#### 国際交流

日本とケニアの交流や相互理解を促進し、お互いの良いところを学びあう



#### 広報活動

KESTES についての認知や理解の向上に努める



#### 組織運営

共通の目標に向かい、メンバー一人ひとりが、何ができるのかを考え行動し、組織の円滑な運営に努める

# 奨学生支援 ～JICA 海外協力隊ならではの支援を目指して～

## 採用プロセス

KESTES では、年間 7 名前後の奨学生を継続的に支援していくことを目標としています。応募に当たって、奨学生は、以下の応募資格を満たすこと、隊員による推薦を受けることが求められます。推薦に当たっては、推薦者は事前に面談、家庭訪問を行い、自信を持って推薦できる生徒かどうかを評価します。推薦された生徒は、定例総会の場にて KESTES 正会員による審査が行われ、奨学生として適当と認められた場合、採用されます。採用期間は採用された学期から年度末まで、継続する場合は継続審査を受けます。

### 応募資格 2019 年 12 月時点

#### A) 進級する生徒の場合

- 推薦時に、ケニアのセカンダリースクールに所属する生徒であり、かつ直近タームの学校成績が学年で上位 20%以内であるか、またはグレード C+以上である生徒。
- 但し、直近の The Kenya National Examinations Council 公式発表の上位 100 校に入るセカンダリースクールに所属する生徒であり、かつ直近タームの学校成績が学年で上位 50%以内であれば、この限りでない。



#### B) 進学する生徒の場合

次年度 1 学期より、ケニアのセカンダリースクールへの進学を予定している者であり、プライマリースクール（小学校）8 年生での 3 学期の学校成績が学年で上位 20%以内であるか、またはグレード C+以上、あるいは KCPE（Kenya Certificate of Primary Education）の点数が 300 点以上である者。



## 採用後の支援体制

採用後は採用月の学期から年度末までの学費、寮費、教材費、また必要に応じて制服代等が支給されます。KESTESの奨学金制度としての最大の特徴は、学費の支援のみを行うのではなく、各奨学生に担当者が付き Face to Faceのコミュニケーションを取り、兄弟や友のような存在となり、交流を深めている点にあります。学業に集中し、よりよい成績が修められるよう、振返りシートを用い、目標意識を持って学業に取り組むように支援しています。

## 2019 年度奨学生紹介 (7 名)



**ケジア・ムソニ・ルグ** / Naivasha Girls Secondary School Form 3

2020 年度から Form3(セカンダリー 3 年生)になったケジアさん。KESTES の支援も 3 年目となりました。なかなか成績が安定しませんでしたでしたが、昨年度はこれまで以上に努力し、過去最高の成績をおさめることができました。卒業後は大学に進学し、将来眼科医になりたいという夢は当初から変わっていません。Form4(セカンダリー 4 年生)時に行われる KCSE に向け、スケジュールを工夫しながら勉強に励んでいます！

(支援期間：2018 年 1 月～)



**アン・ンジェリ・ワンブイ** / The sacred heart girls Form 2

アンさんは、アパートメントの掃除婦と市場で野菜を売って生計を立てている母親と姉と妹の 3 人で暮らしています。彼女は落ち着いた性格で、目の前にある課題に全力で取り組む力を持っています。彼女の将来の夢は、土木技師で、ケニアのインフラ設備（特に道路）を改善したいという強い意志を持って勉学に励んでいます。

(支援期間：2020 年 1 月～)



**ダーリン・ジョイス・オオコ** / Nyamira Girl's High School 2 年生

彼女は、父親、母親を失くし、祖父が彼女の世話をしていましたが、昨年 7 月に祖父も他界してしまい、現在は祖母が面倒をみています。将来の夢は会計士です。成績は上位を維持しており、学業に励んだ後、その経験を地域に還元できたらと考えているようです。厳しい環境の中でも自ら人生を切り拓いていきたいという強い意志をもっている女性です。

(支援期間：2019 年 12 月～)



**コスゲイ・ケネディ・キプモケイ / Cheptenye Boys High School Form 4**

今学期から新しい学校に転入したケネディさん。以前まで通っていた学校でストライキが起こり、学習環境が整っていなかったそうです。新しい学校に転学し、現在は集中して学業に励むことができています。4時30分に起床し、授業は7時から夕方4時まで、夕方6時30分から9時30分まで自習をし、将来は医者になることを目指しています。

(支援期間：2018年4月～)



**エスター・ニャブワリ・オケムワ / Mosora Mixed Secondary School Form 2**

普段恥ずかしがり屋だけれどしっかり者、そして感謝の気持ちを常に忘れない、そんな素敵なおエスターさん。昨年からはレベルの高い学校に転入しましたが、この1年で成績順位を向上させるとともに、所属している生物クラブの活動も精一杯取り組むなど、日々頑張っています。そんなおエスターさんの将来の夢は、医者になって地域の人々を救うことです。

(支援期間：2018年9月～)



**オティエノ・マイケル・オロー / Boardin boys high school Form 2**

マイケルさんは現在2年生で、昨年の2学期から支援が始まりました。口数が少なくシャイな男の子ですが、とても正義感が強く芯があります。本人が「好きすぎる」と言うほど数学と理科が大好きです。将来は電子技術エンジニアになりたいそうです。

成績は非常に優秀で、この1年間では常に学年で5位以内をキープしています。学校が長期休業に入っても、自主的に勉学に励んでいます。

(支援期間：2019年1月～)



**オコス・ジョシュア・オウマ / Orero Secondary School Form 2**

ジョシュアさんは両親を小さい頃に失い、祖母と兄と3人で暮らしています。学校では勉強とスポーツの両立を目指し日々生活しています。将来の夢は村の貧しい人たちに無料で医療を受けさせるために、医者になることです。普段はとてもクールな彼ですが、高い志を持つ努力家であると感じています。

(支援期間：2019年1月～)

# 活動実績

## ● 定例総会

学校が休みの期間を利用して、定例総会を行っています。

### **2019年度第1回定例総会**

開催日：2019年4月27日

開催場所：ボランティア連絡所

内容：会計報告、新規奨学生採用審査、  
現奨学生近況報告、奨学生訪問ツアー提案

### **2019年度第2回定例総会**

開催日：2019年8月31日

開催場所：ボランティア連絡所

内容：会計報告、新規奨学生採用審査、  
現奨学生近況報告、Tシャツ制作、  
奨学生個人負担費用について

### **2019年度第3回定例総会**

開催日：2019年12月7日

開催場所：ボランティア連絡所

内容：会計報告、新規奨学生採用審査、  
現奨学生近況報告、グーグルドライブ管理の確認  
現奨学生継続審査  
奨学生採点方法の意見交換



### ★総会の役割

定例総会は、全会員の過半数の参加をもって開催されます。  
新規採用審査や継続審査、奨学生近況報告はもちろん奨学生をより効果的に支援するため、また会員の活動をスムーズにするため、毎回様々な議論が行われます。

# 活動実績

## ● イベント

### チャリティーオークション

開催日：2019/4/27

開催場所：ボランティア連絡所

内容：帰国隊員寄付品の  
チャリティーオークション



### 日本人会婦人部お茶会

開催日：2019/5/21

開催場所：Nyama mama

内容：広報活動

### 日本人会懇親会

開催日：2019/5/25

開催場所：Zen Garden

内容：広報活動

### 日本人会ふれあい祭り

開催日：2019/9/14

開催場所：ナイロビ日本人学校

内容：広報活動



### チャリティーオークション

開催日：2019/11/22

開催場所：JICA 事務所

内容：帰国隊員寄付品の  
チャリティーオークション





# 活動実績（日本窓口）

## ● イベント出展（グッズ販売・募金・広報活動）

<b>協力隊まつり</b> 4月20日～21日 JICA 地球ひろば	<b>第13回 Y.S.C.C 杯 横浜開港記念サッカー大会</b> 6月2日 神奈川県横浜市しんよこフットボールパーク	<b>アフリカフェスタ</b> 7月14日 大阪府池田市石橋商店街
<b>JOCV ケニア OBOG 会総会</b> 8月11日 JICA 地球ひろば	<b>Good Africation Meetup 2019</b> 8月25日 東京都港区赤坂溜池タワー	<b>TICAD 前夜祭 Bon for Africa（アフリカ盆踊り）</b> 8月27日 神奈川県横浜市 象の鼻パーク
<b>グローバルフェスタ JAPAN2019</b> 9月28日～29日 東京都港区お台場	<b>アースデイ東京 （委託販売）</b> 4月20日～21日 東京都渋谷区代々木公園	<b>どきどきフリーマーケット （委託販売）</b> 5月3日～5日 千葉県千葉市幕張メッセ
<b>二本松訓練所ケニア隊 自主講座</b> 6月7日及び10月29日 福島県二本松市二本松訓練所	※委託販売については、JOCV ケニア隊 OG が運営している別団体のブースで KESTES グッズを販売。	



## ● 記事掲載

一般社団法人アフリカ協会発行「月刊アフリカニュース」（2019年5月号）  
 『倉科芳朗 青年海外協力隊ケニア OBOG 会会長／岸卓巨 KESTES 日本窓口代表に聞く  
 —協力隊員が立ち上げた KESTES は「日本」と「ケニア」を繋いで 35 年—』

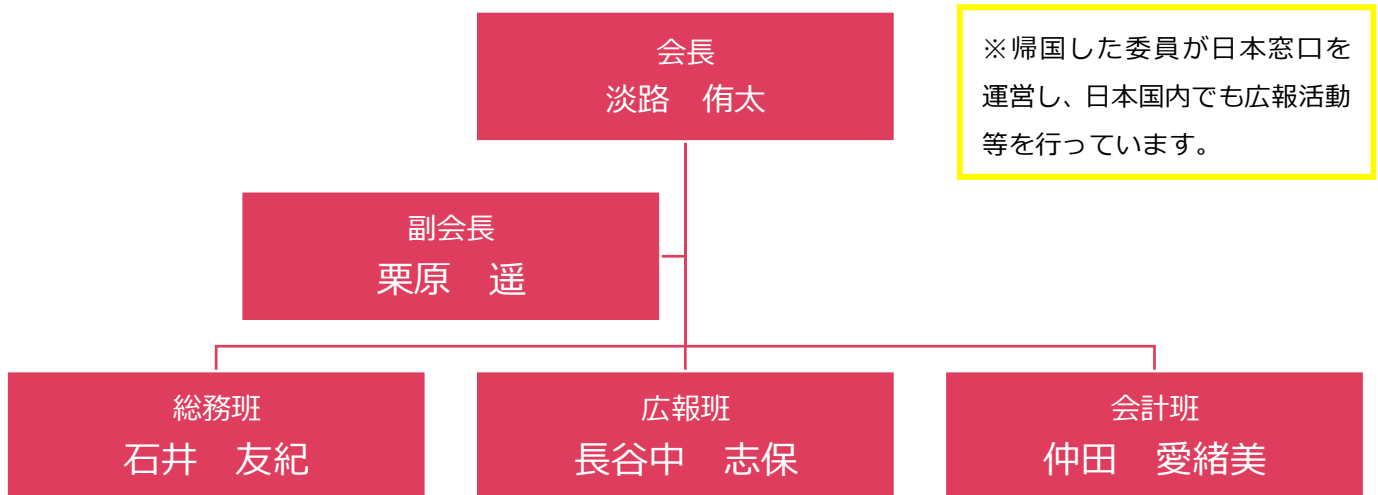
[http://www.africasociety.or.jp/africanews/africanews\\_no79.pdf](http://www.africasociety.or.jp/africanews/africanews_no79.pdf)

# 運営体制



\*2019年度12月現在

## 組織図



## 各班事業内容

**会計班**：予算管理、資金管理、会計監査

**総務班**：組織運営、奨学生採用、奨学生支援

**広報班**：広報誌発行、HP・Facebook管理、個人情報管理、グッズ開発、イベント出店

# 収支報告 2019 年度 (ケニア)

会計期間：2019年1月1日～2019年12月31日

換算レート：1USD=100Ksh、1JPY=1Ksh

参考レート：1USD=102Ksh、1JPY=0.94Ksh (2019年1月5日)

## 収入の部

単位：KES

科目	実績
1. 受取会費	
年会費	0.00
個人・企業サポーター登録費	108,000.00
2. 受取寄付金 (募金)	47,548.00
3. 日本窓口からの定期送金	600,000.00
4. 事業収益	
イベント収入 (チェリティーランチ・オークション)	79,110.00
グッズ収入	260,100.00
5. その他収益	
利息・為替益・雑収入	4,900.00
<b>経常収益 (A)</b>	<b>1,099,658.00</b>

## 支出の部

単位：KES

科目	実績
1. 事業費	
奨学生学費	379,566.00
グッズ開発、発注費	170,474.00
その他必要経費	54,355.00
2. 管理費	0.00
<b>経常費用 (B)</b>	<b>604,395.00</b>
<b>当期経常増減額 (A-B)</b>	<b>495,263.00</b>

# ご支援いただいた皆様

\*2019 年度中に、新規登録または更新していただいたサポーター様を記載（以下、敬称略）。

## KESTES 個人サポーター（18名）

岸 卓巨 / 黒木 正樹 / 神保 孝行 / 小林 幸一郎 / 本田 一勇 / 古藤 誠一郎 / 伏見 秀明 / 松田  
信治 / 小川 貞和 / 河田 有子 / 中田 慧 / 天目石 慎二郎 / 岡村 美佳 / 西原 鉄馬 / 鈴木 由美  
児玉 晴夫 / 松村 文雄 / 松本 公夫 /

## KESTES 企業・団体サポーター（4社）

Environmental Technology Africa Ltd.、EXCIA East Africa Ltd.、MAGNOLIA MINING GROUP Ltd、

三菱自動車工業株式会社

## KESTES 特別個人サポーター（2名） / 特別団体サポーター（1団体）

小川 昭二・陽子 / 齋藤 克郎

アサンテの会

# KESTES へのご支援のお願い

KESTES は日本・ケニア国内の皆さまからのご寄付に支えられ、活動を展開しています。  
皆様からの温かいご支援とご協力、心よりお待ち申し上げます。

## 1. KESTES 個人サポーター制度

KESTES の趣旨に賛同し、活動を支援してくださる方を募集しています。

1口 1,000Ksh (1,000円) とし、1口以上で登録できます。

## 2. KESTES 企業サポーター制度

KESTES の主旨に賛同し、活動を継続的にバックアップしてくださる  
企業様・団体様を募集しています。

●ゴールドコース 10,000Ksh～ ●シルバーコース 3,000Ksh～

## 3. KESTES 特別サポーター制度

KESTES の趣旨に賛同し、特定の奨学生が1年間通学可能な学費を支援してくださる方や企業様を  
募集しています。

\*1年間の学費は、学校や学年毎に異なります。

## 募金方法

日本在住の方	ケニア在住の方
<ul style="list-style-type: none"><li>●銀行振込 KESTES ウェブサイト 振込先：ゆうちょ銀行 店番：〇一九 当座預金：0750111 口座名義：KESTES</li><li>●WEB 募金（クレジットカード決済） KESTES ウェブサイト 「WEB 募金」ページ参照</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>●銀行振込 振込先：CBA (Commercial Bank of Africa) Yaya Centre Branch, Nairobi 口座番号：8058430038 (KSH)、 8058430043 (USD) 口座名義：TAKAE SUZUKI</li><li>●Mpesa 送金 *KESTES 専用番号 番号：0769213771 名義：MANAMI NODA</li></ul>



## Kenya Students' Educational Scholarship

### ●連絡先

 [kesteskenya@gmail.com](mailto:kesteskenya@gmail.com)

 <https://www.kestes.org>

 <https://www.facebook.com/jocvkestes/>

 **KESTES** で検索! ⇨

